

7月31日に東三河海洋探究講座・愛知丸実習を実施しました。

日付：平成30年7月31日（火）

場所・時間：三河湾 9:00～16:00

《目的》

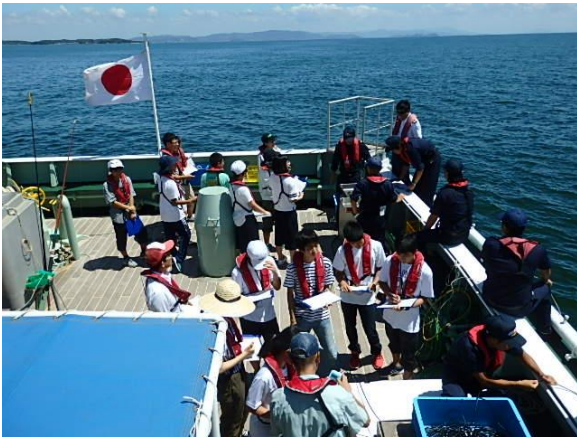
三谷水産高校の実習船愛知丸にて、洋上実習を実施し、三河湾・伊勢湾の海洋環境の現況を学ぶことを目的としています。

《参加者》

本校生徒（希望者）

《内容》

愛知丸にて、三河湾深部から、伊良湖岬までの各ポイントでCOD、DOなどの計測を行う。尚、本観測は平成20年度より時習館高校SSH生物部を中心に継続的に実施されている。



愛知丸実習の様子

《参加生徒の感想》

・初めての参加でありましたが、自分の地元の自然の抱える課題に実際に触れたことは貴重な体験となりました。海底のヘドロには驚きの連続。初めて見て、嗅いで、触れました。教科書やテレビで見たような問題が目の前に形となっているのです。生き物のいないヘドロの臭いは腐卵臭。身近なはずの自然のことも、知らないことだらけ。たった一部の問題ではなく、つながる海を見て、全部、みんなの問題なのだと思います。また来年戻ってきたいと思います。来年の海が変わるためにはどうすればよいか、調べていきたいです。

7月24日に小学校教諭理科実験講習会を実施しました。

日時：平成30年7月24日（火）

場所・時間：時習館高校 13:30～16:00

《目的》

地域の理科教育の活性化を目指し、理科を専門としない小学校教員を対象として理科実験の基本操作等に関する講習会を実施しました。

《実験内容》

物理分野 「音に関する実験」

化学分野 「気体の発生とその性質(酸素、水素)」

生物分野 「脳の不思議(盲班・立体視)」

地学分野 「地震を題材にした共振実験」



物理実験の様子

《参加者の感想》

・子供は実験が好きなので、危険のないもので、ちょっと工夫するととても楽しく学習できるヒントをいただいた。機会があったらどんどん取り組みたい。
・物理の糸電話の実験がとても良かった。他の材料でやるとどうなるのか試したい。
・高校の先生方はしっかり準備されて自信を持って取り組んでみえます。小学校の内容にあっているかどうかではなく、科学的な興味がわかどうかが大切だと思います。そうした観点で今回の講座はどれも素晴らしかったです。